

## 5 事業別戦略

### ② 文化財資料活用事業

#### 文化財・調査成果の活用

埋蔵文化財調査における現地での公開や、各施設での展示会や講演会、近鉄文化サロンや各種団体・大学との共催講座・講演会の実施、近鉄百貨店「あべのハルカス」の「まなぼスタジオ」や教育機関での体験学習などをおこなっています。

今後は、府内自治体の博物館などの施設や文科系ビジネスとの連携企画、発掘調査の成果などのWEB公開による情報発信を、新たに開設するSNSも活用しながら積極的におこない、文化財保護法改正によって強く求められる「文化財の活用」に大きく貢献します。

#### ▼埋蔵文化財調査成果の活用に関する実績と数値目標 ※令和3年度は見込み

※令和3年度入館を含む外部観覧時に、他館における展示事業の入館者数と、他の事業の参加者数を互換に扱うのはどうかという点があり、本事業の数値目標を参加者数で示すことを見直し、今後は実施件数とする。

目標項目 / 年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和8年度
発掘調査の現地公開 調査成果の動画視聴 セミナー等の参加者数(人)	7,521	15,905	12,518	14,774	14,900	48	60
実施件数(件)	27	45	39	41	45		

### 事業方針

- 当法人の豊富な人材を活かし、連携事業や補助金を利用して、さまざまな魅力あふれる事業企画をおこなうとともに、実施方法などに創意工夫をおこなうことで、事業展開の拡大を図ります。
- 地域や年齢などの違いによる多様なニーズに合わせた事業を提案し、さまざまな取組みを通して文化財の応援者を増やしていきます。

